



日本地球化学会ニュース

No. 253 June 2023

Contents

年会のお知らせ	2
● 2023年度日本地球化学会 第70回年会のお知らせ (2)	
学会からのお知らせ	4
● Goldschmidt 国際会議 2023のお知らせ	

年会のお知らせ

2023年度日本地球化学会 第70回年会のお知らせ(2)

主催：一般社団法人 日本地球化学会

共催：一般社団法人 日本温泉科学会，一般社団法人 日本鉱物科学会，一般社団法人 日本質量分析学会，一般社団法人 日本地質学会，公益社団法人 日本化学会，日本微生物生態学会，公益社団法人 日本分析化学会，日本大気化学会，日本海洋学会

後援：決まり次第，順次年会サイトに掲載いたします。

会期：2023年9月21日(木)～23日(土)

(オンライン資料公開：9月14日(木)～28日(木))

会場：東京海洋大学品川キャンパス(白鷹館，楽水会館，講義棟)

年会サイト：

<http://www.geochem-conf.jp/>



交通：①JR線・京浜急行線 品川駅港南口(東口)から徒歩約10分，②東京モノレール天王洲アイル駅から「ふれあい橋」を渡り正門まで徒歩約15分，③りんかい線天王洲アイル駅から「ふれあい橋」を渡り正門まで徒歩約20分(天王洲アイル駅利用の場合，裏門までは徒歩約10～15分)
※アクセス方法の詳細については，以下のサイトをご参照ください。

<https://www.kaiyodai.ac.jp/overview/access/>



宿泊：最寄り駅(品川駅，天王洲アイル駅)の周辺に数件あるとともに，最寄り駅から数駅の範囲に多数のホテルがあります。最近都心のホテルは混み合っておりますのでご希望の方はお早めにご予約ください。

内容：口頭発表及びポスター発表，夜間集会，受賞講演会，総会，懇親会など。関連イベントとして，9月20日(水)にショートコースを，9月24日(日)に市民講演会を開催します。

講演セッション：9つの「学会基盤セッション」と3つの「特別セッション」を開催します。各セッションのテーマは，以下の通りです。

【特別セッション】

S01 練習船による海洋観測

S02 変わりゆく極域：地球化学から見えてきたこと

S03 地球化学全般(地球化学の融合セッション)

【基盤セッション】

G1 大気とその境界面における地球化学

G2 環境地球化学・放射化学

G3 海洋の地球化学

G4 初期地球から現在までの生命圏の地球化学

G5 古気候・古環境解析

G6 宇宙化学：ダストから惑星、生命へ

G7 素過程を対象とした地球化学

G8 地球深部から表層にわたる元素移動と地球の化学進化

G9 地球化学のための最先端計測法の開発，および，境界領域への挑戦

学生発表賞：きわめて優れた口頭・ポスター発表を行った日本地球化学会学生会員に授与します。表彰式は学会最終日の閉会式の際に行います。学生発表賞を希望される学生会員は，講演申請時にエントリーしてください。学生発表賞を希望される方で，学会入会手続きがまだの方は，早めに入会手続き(書類提出+入金)を済ませてください。なお，エントリーされた場合，オンライン公開資料を期日までにアップロードする必要がありますのでご注意ください。

講演申込：講演申込は年会サイトのみで受け付けます。申込期間に入りましたら，年会サイトトップページ右上に「申し込み」ボタンが表示されますので，そこから申し込んで下さい。要旨提出も講演申込と同時にを行います。要旨原稿の提出を行わないと講演申込は完了しません。講演申込及び要旨提出は，6月14日(水)14時受付開始，7月19日(水)17時〆切を予定しています。〆切日時は延長しない予定です。なお，投稿する要旨の原稿は〆切日時までは修正可能ですが，〆切日時を過ぎた後は一切修正できません。講演要旨のフォーマット(PDF及びWord)は年会サイトからダウンロードしてください。講演要旨の投稿の際には，抄録の他にもJ-STAGEでの検索用のテキストを入力する欄がありますので，お手数ですが要旨の本文を入力してください。また，年会サイトからの申込が困難な場合は，下記の年会事務局宛に〆切1週間前の7月12日(水)までにご連絡ください。

参加予約申込：年会サイト右上の「申し込み」ボタン

から申し込んでください。

6月14日(水) 14時から8月30日(水) 17時までに参加予約をされた場合、事前割引が適用されます。それ以降は、年会会場にて当日料金で参加登録を行ってください。

プログラムの公表：プログラムは講演申込終了後、8月4日(金)に年会サイト上に公開予定です。

参加登録費：

	一般 会員	学生 会員	会員外 一般	会員外 学生
事前参加登録	4,000円	1,000円	8,000円	2,000円
当日参加登録	6,000円	2,000円	10,000円	4,000円

※「会員」は日本地球化学会及び共催学会の会員を指します。当日受付で入会申込された方も会員扱いとします。なお、聴講のみの学部生は無料です。

懇親会費：9月22日(金) 受賞講演会終了後、開催します。

	一般 会員	学生 会員	会員外 一般	会員外 学生
事前割引なし	7,000円	3,500円	7,000円	3,500円

※会場の収容人数等の都合により、当日参加の受付ができない可能性があるため、参加申込と合わせて懇親会の申込をお願いします。

お支払方法：事前参加登録時のお支払いは、年会サイト右上の「申し込み」ボタンからクレジットカードによるオンライン決済でお願いいたします。クレジットカードによるお支払いが困難な場合は、下記年会事務局にメ切の一週間前までにお問い合わせください。領収書は決済終了後、サイトからダウンロード出来ます。

要旨集：本年度の年会では、年会サイトによる要旨集公開を基本とし、冊子体あるいは電子媒体(USBメモリなど)による要旨集の配布はいたしません。要旨が必要な方は、年会サイトに公開してある要旨を事前にダウンロードしてご利用下さい。

インターネット接続：会場内はeduroamの無線LANの環境があります。このため、eduroamに加入している他機関の来訪者が、海洋大内のeduroamを利用して無線LANを利用することが可能です。eduroam加入機関の皆様は利用方法、アカウントを事前に各機関においてご確認ください。eduroamの詳細情報は次のサイトをご覧ください。<http://www.eduroam.jp/>

併設展示：関連機器メーカーその他による展示会を併設する予定です。詳細については年会事務局にお問い合わせください。年会サイトの後援・出展のご案内と申込書(MS Word形式)をご参照、ご記入の上、年会事務局までe-mail及び原本の郵送でお申し込みください。

小集会：学会期間中の昼食時間あるいは講演終了後に小集会を行うことができます。希望されるグループは早めに年会事務局にお問い合わせください。

夜間集会：例年通り、初日セッション終了後にいずれかの講演会場で行われる予定です。詳細は決まりましたらご案内します。

総会：9月22日(金) 午後、白鷹館講義室にて開催します。

受賞講演会：9月22日(金) 午後、白鷹館講義室にて総会終了後に開催します。

閉会式：9月23日(土) すべてのセッション終了後、講義棟大講義室にて学生発表賞の表彰式等を行います。是非、ご参集ください。

以上が、年会会期中のご案内です。その他、年会に合わせて、次のようなイベントが予定されていますので、奮ってご参加ください。

●2023年度日本地球化学会ショートコース

日時：9月20日(水) 12時頃(受付開始予定)～18時頃まで

場所：東京海洋大学品川キャンパス講義棟大講義室
講師の先生方と講演タイトル：詳細が決まりましたら、年会サイトでご案内します。

●市民講演会

日時：9月24日(日) 9時頃～17時頃まで

場所：東京海洋大学品川キャンパス講義棟大講義室
講演会タイトル：海洋の未来を拓くために—持続可能な海洋資源の利用・開発と気候変動の影響—

内容：4名の講師をお招きし、気候変動、二酸化炭素の分離回収・貯留技術、および洋上風力発電に関して講演を頂いた後、公募によって選ばれた高校生グループによる探求研究の発表会を行い、最後にパネルディスカッションを行う予定です。内容の詳細は、決まり次第年会サイトに記載します。

●その他

講演の変更・キャンセルについて：講演申込メ切後の、講演の変更やキャンセルのご希望は、必ず発表希望セッションのコンピーナーと年会事務局の両方にメールでお知らせ下さい。

台風等自然災害に関する対応：

- ・9月20日（会期前日、午前7時時点）に、天候を考慮し、年会事務局実行委員長が中止・続行を判断します。
- ・結果は年会サイト及びe-mailにて連絡します（参加者メールリストを作成して連絡、学会メールリストにも連絡）。
- ・開催しなかった場合でも要旨はJ-STAGEにて公開され、引用可能とします。ただし、希望者には、講演のキャンセルを可能とします。この場合にはJ-STAGEに公開しませんので、年会事務局にメールでお知らせ下さい。
- ・開催しなかった場合でも参加費は払い戻されません。ただし、懇親会費は一部費用を差し引いて残りを返却します。

年会事務局：〒108-8477 東京都港区港南4-5-7

東京海洋大学海洋資源環境学部海洋資源エネルギー学科内 2023年度日本地球化学会第70回
年会事務局
実行委員長 下島公紀

E-mail: 2023LOC@geochem.jp (@を半角に変えて下さい)

学会からのお知らせ

●Goldschmidt国際会議2023のお知らせ

Goldschmidt国際会議とは、ヨーロッパ地球化学連合と米国地球化学会が主催、日本地球化学会が共催する国際学会です。地球化学関連分野では参加者数が最大規模で、昨年ハワイのホノルルで開催されたGoldschmidt国際会議2022では、登録者総数が約2,700人超（対面とオンラインがほぼ半々）でした。今年のGoldschmidt国際会議は、7月9日（日）から14日（金）の期間、昨年に続きハイブリッドで開催されます。対面開催の会場は、フランス南東部に位置するリヨンにあるLyon Congress Centerです。リヨンの街並みを見下ろす丘上の古代ローマ劇場遺跡、中世ヤルネッサンス時代の建築が見られる旧市街など、風光明媚な街で開かれる会議へのご参加、オンライン参加含め是非ご検討下さい。

日本地球化学会の会員は参加登録費が非会員より安く設定されています。まずは以下のGoldschmidt国際会議のホームページを覗いていただいて、会議の概要をご覧ください。例年同様、会場内に日本地球化学会ブースが設置されますので、皆様の交流や憩いの場などにご利用ください。

Goldschmidt国際会議ホームページ：

<https://conf.goldschmidt.info/goldschmidt/2023/meetingapp.cgi>



早期参加登録締め切り：5月31日（水）

早期参加登録の参加費（対面：一般€540、シニアおよび学生€325、オンライン：一般€485、シニアおよび学生€290）

早期参加登録締め切り後の参加費（対面：一般€640、シニアおよび学生€425、オンライン：一般€585、シニアおよび学生€390）

Goldschmidt国際会議：7月9日（日）～7月14日（金）

問合せ先：広報委員会 prc@geochem.jp (@を半角に変えて下さい)

（広報委員 Goldschmidt 会議担当 長島佳菜、井尻 暁、
広報幹事 角野浩史）

ニュースへ記事やご意見をお寄せください

地球化学に関連した研究集会、書評、研究機関の紹介などの原稿をお待ちしております。編集の都合上、電子メールでの原稿を歓迎いたしますので、ご協力の程よろしくお願いいたします。次号の発行は2023年9月頃を予定しています。ニュース原稿は8月中旬までにお送りいただくよう、お願いいたします。また、ホームページに関するご意見もお寄せください。

編集担当者（日本地球化学会）

中川書子
〒464-8601 名古屋市千種区不老町
名古屋大学大学院環境学研究科地球環境科学専攻
Tel: 052-789-3464; Fax: 052-789-3436
E-mail: news-hp@geochem.jp

角野浩史
〒153-8904 東京都目黒区駒場4-6-1
東京大学先端科学技術研究センター
Tel: 03-5452-5096; Fax: 03-5452-5096
E-mail: news-hp@geochem.jp